

1 全園地の発生状況

- 15園地中、9園地で黒星病の発生を確認し、前回調査より発生を確認した園地が増えました。また、3割の園地で発病果そう率が21%を超えていました(図1)。

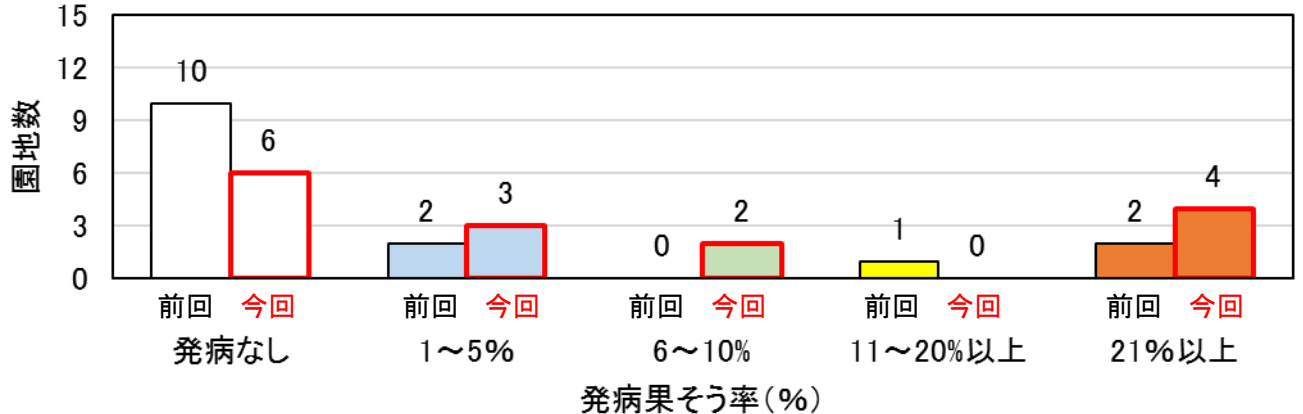


図1 全園地の発生状況

2 発病が確認できる5月中旬から収穫までの発病果そう率の推移

- 6月中旬の全園地を平均した発病果そう率は、11.6%と前年に比べ低く、R1~R3の平均に比べ高くなりました(図2)。

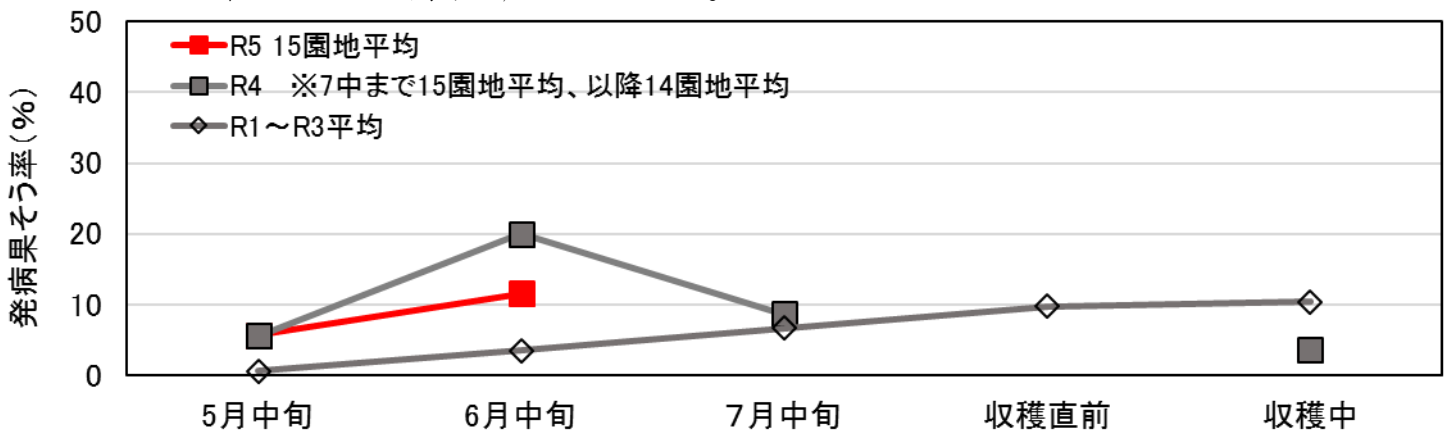


図2 発病が確認できる5月中旬から収穫までの発病果そう率の推移
※R4の7月中旬は未調査

3 発病部位

- 被害は果そう葉で多く見られました(図3)。

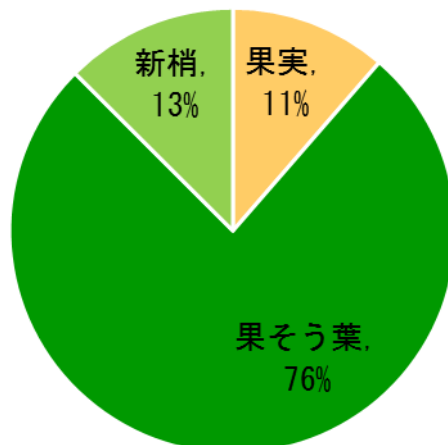


図3 発病部位